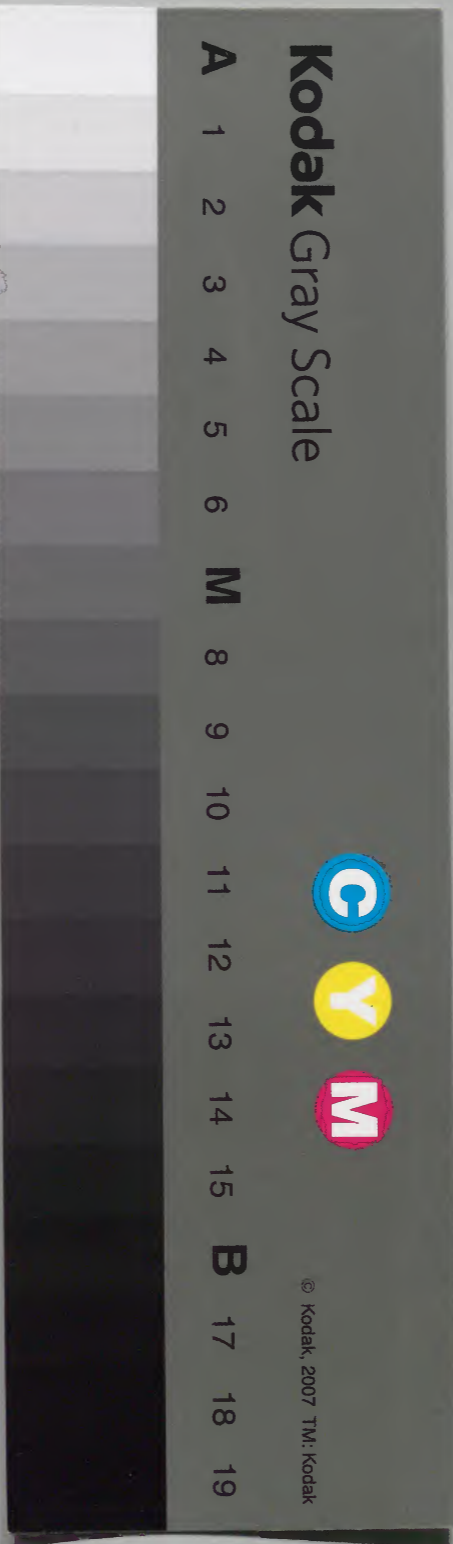


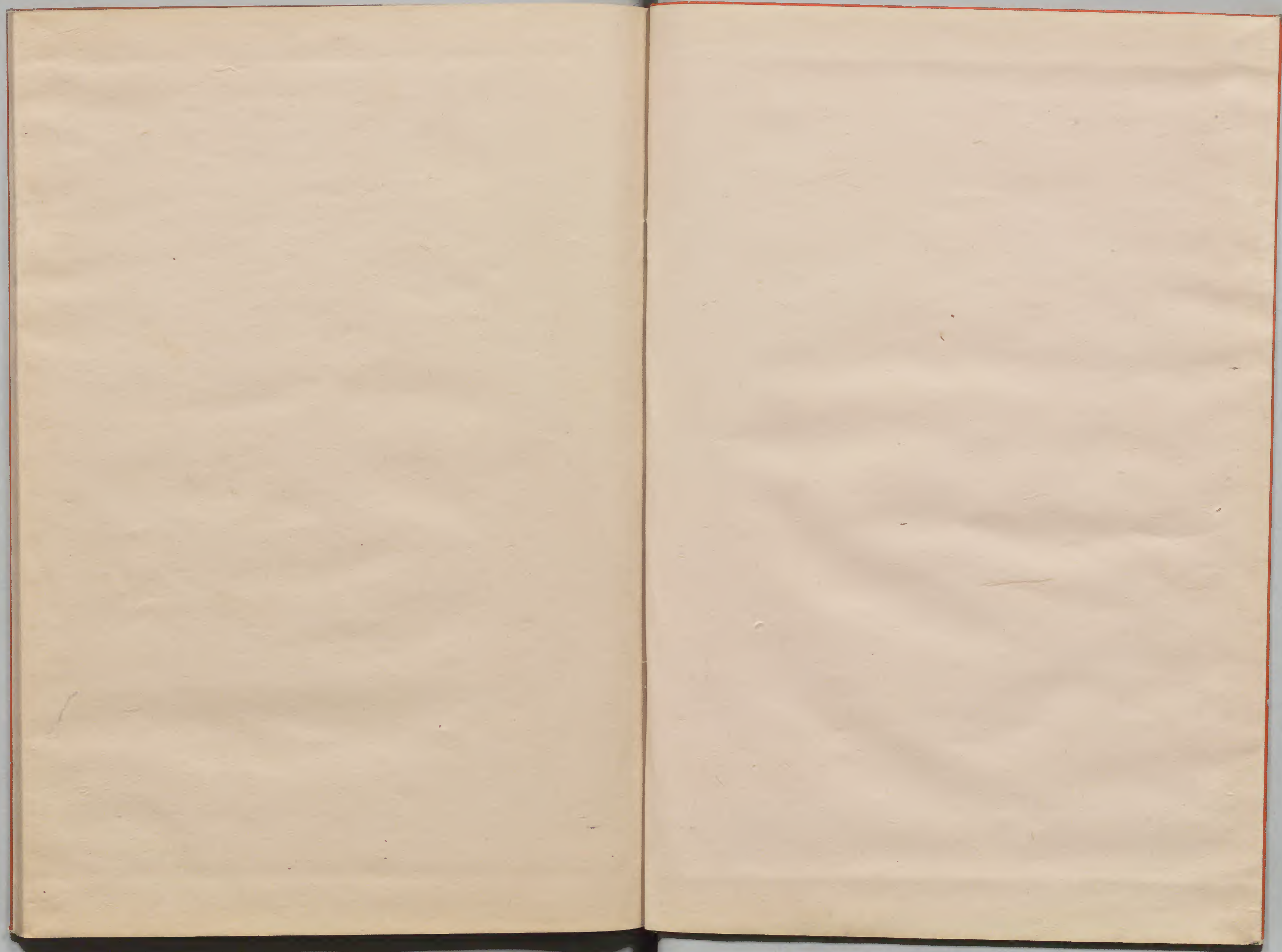
和書

和書門類			
二	一	二	四
一	一	七	七
二	一	二	九
册	架	函	號

內閣文庫			
九	四		和
九	二	七	書
一	一	二	
〇	二	九	
架	册	號	類

內閣文庫	
番號	和 24729
册數	212 (13)
函號	199 216





たもとろ釣をうせとものたまよ同
剣とくろくもつらつらつてか
ととろくもれも釣とさる
らくも海中よりつらつらつて
寿心と思ひ立てん ことたらん
さこともきりぬ志ほつら釣の
せよきつらつてまめーこふ

まらあき浪同と 唯やま
うよきつらつてつらつて海
庭やまごうなよ海都
まら木もあつらつてつら
まら木もあつらつてつら
つら釣をうせよまたまよ同
の都よつらつてつらつて

下あーちねす玉ーつるをーりあふーの
上あー命とくそてる心
鹿もくちあさ目乃桂のえり
う板とつねてもろたよあ
ゆあさ玉乃井乃さるる
そだのゆやく 新玉乃
ほちちよたすきらぬよの横

きーるさ女ニ来る玉のつるを
を持氷と汲氣をささる言を
かきよもつるあれを是ある桂乃
本陰よ立よちを隠つたす
乃り へあさよはさる露乃
玉乃つるをさるる玉乃立
よちささるる桂の木陰

くみこころ^{ヒト} ^{セシ}柔^コ かくある^{イカ} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト}
あつた^{ヒト} ^{スガ} 海も^{スガ} ^ア 涙も^ア ^{スガ} 海も^{スガ} ^ア 涙も^ア ^{スガ} 海も^{スガ} ^ア 涙も^ア
あつた^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト}
あつた^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト}
あつた^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト}
あつた^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト} ^{ヒト} かくある^{ヒト}

まづ^{ヒト} 浅名^{ヒト} と名^{ヒト} のり^{ヒト} たり^{ヒト} まを^{ヒト}
い^{ヒト}、何^{ヒト}と^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト}
い^{ヒト}、何^{ヒト}と^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト}
い^{ヒト}、何^{ヒト}と^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト}
い^{ヒト}、何^{ヒト}と^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト} ^{ヒト}

もたうせめつらさるるよの
心はいあんと語るは豊玉
姫の心あはばほりせつらり
を寿つ御よの
あほころいそめいあはひ
あさるるをそ同く久ぐのあめ

あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの
あはるる御よの

のわあきぬくあり中 上オホ 大いし

きりどまやてとせ静 陸地上オク 海を

つまらぬ其程静 ませ中 せりませ

おろちるけら天女入 玉の木のつらヒガ くらも

くぬ影あつカゲ ぐり上 くら切 くら上

玉とらタ せつタ 豊姫玉ヒメ 玉タ 玉タ

えの姫ヒメ 今イマ 銀ギン 玉タマ 玉タマ 玉タマ

うゑエ の湯ユ 前マエ 玉タマ 御物ミモノ と

物モノ 玉タマ ちチ 玉タマ 宮ミヤ 玉タマ 持モチ 玉タマ 玉タマ

おオ 玉タマ の君キミ のノ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ

宮ミヤ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ

玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ

玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ

玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ 玉タマ

